

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

頸部食道癌に対して喉頭温存と根治性を確実に行うための High-vision 内視鏡による NBI 観察下 Clip-Marking の有用性

1. 研究の対象および研究対象期間

2016 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに昭和医科大学病院 消化器・一般外科/食道がんセンターで頸部食道癌に対して胸腔鏡下食道亜全摘術が施行された患者さん。

2. 研究目的・方法

昭和医科大学病院の頸部食道癌の手術では、手術当日にハイビジョン内視鏡にて腫瘍口側にクリップによるマーキングを行い、より確実な根治性と喉頭温存手術ができるようにしています。この方法で、がんの根治性と術後の嚥下機能や発声機能が保たれているかどうかを調査するのが目的です。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病期、既往歴、併存症 化学療法有害事象）、短期成績（術後合併症、手術時間、術中出血量、在院日数、手術関連死亡など）および長期成績（無再発生存期間、全生存期間、再発形式など）。病理結果、口側断端の病理結果、縫合不全、反回神経麻痺、誤嚥性肺炎、退院後生活など。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学医学部外科学講座 消化器・一般外科学部門
昭和大学医科病院食道がんセンター

五藤 哲

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 食道がんセンター 氏名：五藤 哲

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8541